

2020年6月19日

## ベトナム北部、南部、中部各地域の特徴

ベトナムの国土は南北に1,650kmと細長く、その気候風土などに起因する発展形態の違いにより、北部、南部、中部と3つの地域に分けられます。2019年4月1日現在のベトナムの総人口（ベトナム総統計局の人口調査）は、9,621万人で、北部と南部にそれぞれ3,508～3,510万人、そして中部に2,603万人が分布しています。面積は、中部が最も広く全体の45%（約33万km<sup>2</sup>）を占め、北部は35%、南部は19%を占めます。現在、ホーチン証券取引所あるいはハノイ証券取引所に上場する741社の内、その本社がハノイを中心とする北部にある会社は329社（主な業種は銀行、保険、通信、情報技術、不動産、建設）、ホーチン市を中心とする南部は319社（工業、不動産、電力、原材料、倉庫輸送、衣料品など）、ダナンなどの中部には93社（建設、食品・宿泊サービスなど）あります。

### 北部の特徴

ベトナム北部は、首都ハノイ、港湾都市のハイフォンが立地する紅河デルタ地域がその中心です。歴史的に北部地域への直接投資の流入は、南部に比べ出遅れてきました。しかし、政府による北部への積極的な投資誘致政策や、中国に近いという地理的優位性が注目され、近年では北部向けの投資流入額が増加傾向にあります。ラックフェン国際港の開発や高速道路の開通により、生産拠点としての魅力が増えています。



当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～



北部は、春夏秋冬の四季に分かれる温帯性気候（温帯夏雨気候）に属します。4月～9月の夏は平均気温が25～30度と暑くなりますが、12月～2月の冬は寒い日もあり特にサパなどの北部山岳地帯で時には最低気温が0度を下回ることもあります。

北部は文化発祥の地で、かつては多くの諸侯・王朝が集まったところです。北部の人は落ち着きがあり、文化・芸術を愛すと言われます。南部の人より儉約的な生活を志向する人が多く、家族や礼儀を重視します。また、学識を重視し、学問への投資を好む傾向があります。

ベトナム北部の料理の特徴は、辛味や甘味を控えめにしたさっぱり系の味付けです。また、ベトナム北部の人はおいしそうに見える盛り付けも重視します。つけるソースは、薄いヌックマムやエビを材料とする「マムトム」などがよく使われます。北部で人気のある料理は Pho(フォー)や Bun(ブン)などの麺類料理です。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。



ブンチャ（オバマ大統領が食べた）



牛肉のフォー



魚でチャカラボン



フォークオン

## 南部の特徴

ベトナム最大の都市であるホーチミン市を中心とする南部は、以前よりインフラが他の地域と比べ整備されていたため、外国直接投資流入額（累積ベース）をみても全体の約5割を占めています。ホーチミン市を中心に所得水準が高いため、消費意欲が強く市場としての魅力もあります。ベトナムの中では、最も産業集積が進んだ地域で、部品調達先の選択肢が多く、ビジネス環境は良好です。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

南部は熱帯性気候（サバナ気候）のため、湿気が多く日照量が豊富です。一年中暑い気候にあり、最低気温はおよそ24度（12月～2月）、最高気温は40度以上に上ることもあります。

南部の人の特徴としては、活発、クリエイティブ、寛大、率直などが挙げられます。外交的で生活を楽しむ傾向があります。



当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

南部の料理は、中華料理、カンボジア料理、タイ料理の影響を強く受けているので、その味は主にココナッツ水および砂糖を使う甘味、辛味、脂肪味があります。南部の特徴的な料理は、Lau Ca Keo（ラウ・カ・ケオ）、Banh Trang Nuong（バンチャンヌーン）、Bun mam（ブン・mam）、フーティウ（Hu Tieu）、揚げるバナナフィッシュ（Ca Chuoi Nuong）などです。



揚げるバナナフィッシュ



ラウ・カ・ケオ



バンチャンヌーン（焼きライスペーパー）



フーティウ

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

## 中部の特徴

ベトナム中部は、ベトナム第3の商業都市ダナンを中心とする地域で、世界遺産が4つもあり観光資源が豊富です。ハノイやホーチミン市地域と比べると、これまで経済発展が遅れてきましたが、平等と公平を国是とするベトナム政府の方針で重点的に中部開発が進められています。ハノイやホーチミン市と比較して人件費な



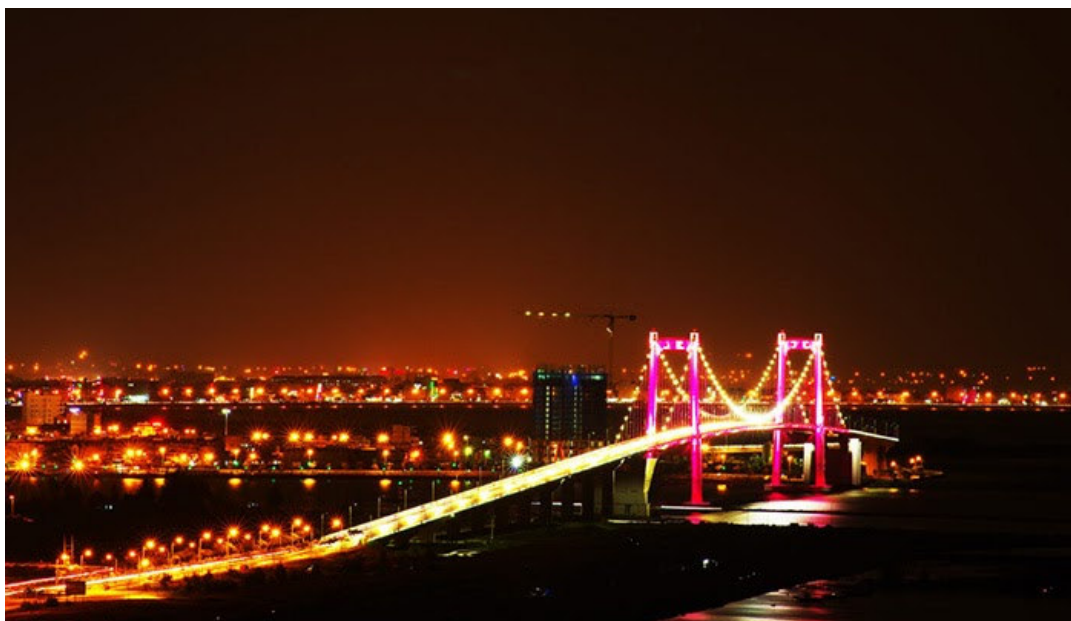
どのコストが安く、治安が良く交通渋滞も少ないです。中部の中心的な都市であるダナンは、観光業や情報技術産業が注目されていますが、今後は観光医療（Medical Tourism）にも期待が集まると言われています。

北中部は、北部と同様に春夏秋冬の4つの季節があります。夏は西南から吹く風のため暑く乾いた空気に覆われますが、冬は北部ほど寒くないものの雨量は多いです。南中部の沿岸地域は一年中暑く、雨季と乾季に分けられています。

中部の人は忍耐強く、勤勉かつ儉約家で有名です。中部の人には学問で高い成績を上げる人も多いです。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～



中部料理の味付けは、北と南の料理よりもスパイシーで塩辛く新鮮なエビペーストおよび各種魚ソースが有名です。特にフエの料理は、中部料理の原点と言われ、一般的な国民食から宮廷料理にいたるまで様々な料理があります。色鮮やかで洗練されており、見栄えが良いことで知られています。特徴的な料理は、ブンボーフエ、ミークアン、バン チャン ティ ッ ヘオ、コムヘンなどです。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～



ミークアン



フンポーフエ



バン チャン ティ ッ ヘオ



コムヘン

【参考資料：ベトナム総統計局、国際協力銀行、岡山県ベトナムビジネスレポート、各資料・HP等、写真提供：JVRC】

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。